

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成30年 6月 4日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
総務部長 高橋 宏昌

1. 調達内容

- (1) 調達件名及び数量 ファイルサーバ構築及び保守業務 一式
- (2) 調達仕様 入札説明書による。
- (3) 履行期限 入札説明書による。
- (4) 履行場所 入札説明書による。
- (5) 入札方法
- ① 入札金額は、ファイルサーバ構築及びサーバ及びソフトウェア等の購入にかかる金額、ファイルサーバ保守金額（月額に60（ヶ月）を乗じて得た金額、年額の場合は年額に5（カ年）を乗じて得た金額）をそれぞれ算出し、合算した総価を記載すること。
 - ② 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2. 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成28・29・30年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等契約」の業種「ソフトウェア開発」又は「その他」で「A」、「B」、「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

3. 入札説明書等の交付方法

- 競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を受けること。
- ① 直接交付
神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3
クイーンズタワーB 15階
国立研究開発法人水産研究・教育機構
総務部契約課契約第1係
電話 045-227-2660
FAX 045-227-2703
 - ② 宅配便着払いによる交付
任意書式に「ファイルサーバ構築及び保守業務入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。
 - ③ メールによる交付
任意書式に「ファイルサーバ構築及び保守業務入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

- ① 契約締結日時時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
- ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については原則として93日以内）

(5) その他
当機構ホームページ（契約に関する情報）に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。なお、応札若しくは応募又は契約の締結をもちいて同意されたものとみなさせていただきますので、ご了解願います。

8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」（平成19年2月15日文科省決定）に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」（URL：http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf）をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類（①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書）は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大、学校いずれか1箇所に1回提出しただけであれば、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

業 務 仕 様 書

1. 件 名 ファイルサーバ構築及び保守業務

2. 業 務 目 的

本業務は、現在国立研究開発法人水産研究・教育機構（以下、機構とする）本部事務所内で平成22年度から運用開始・継続しているファイルサーバが、7年間のメーカー保証の期間を経過することに伴い、サーバ機器本体、それらに附随する機器、ソフトウェア等の更新、納入及び据付調整作業を行うものである。

併せて、現行ファイルサーバから機構職員が行うデータ移行作業の円滑な実施を行うための設定作業、正常稼動が保証されたファイルサーバの運用を継続するために保守等作業を行うことを目的とする。

3. 業 務 場 所 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3
クイーンズタワーB棟15階
国立研究開発法人 水産研究・教育機構 本部事務所

4. 履 行 期 間 等 (1) ファイルサーバ納入・構築及び設定作業
契約締結日 から 平成30年7月31日 まで
(2) ファイルサーバ利用（保守）期間
平成30年8月1日 から 平成35年7月31日 まで

5. 業 務 内 容

(1) システム切り替え事前調整業務

現在稼働しているファイルサーバの運用状況の調査を行い、その切り替えに必要な作業を明確にするとともに、現状の問題点の整理及び解決に向けての対応についてこれに伴う機構との協議、打合せ等への出席を含んだ支援を行うこと。

(2) 機器納入業務

後述する「6. システム要件および作業要件」に掲げる「システム要件」で構成されたファイルサーバ及び附随機器を納入すること。なお、機器の搬入及び据付調整作業についても、請負業者が行うこととし、搬出入時に機器が損傷を受けないよう完全に荷造りすること。万一、運送中又は設置作業中に機器又は納入場所の建物等に損害を与えた場合は請負業者の責任において速やかに現状復旧すること。なお、納入・設置に要する費用及び搬入後の梱包部材の廃棄は請負業者が負担すること。

(3) 導入機器設定書作成業務

導入機器のスペック一覧、OS及び基本ソフトウェアの設定等の項目と内容をまとめた導入機器設定書を提出すること。設定書は原則A4判とし、日本語で記載すること。

電子データを納品する際はCD-R又はDVD-Rを用いて行うこととし、ファイル形式

は Word (doc 又は docx) 又は Excel (xls 又は xlsx 形式) とするとともに、当機構で採用している MS Office 365 ProPlus で読み書き可能な形式に合わせることを。納入媒体及びデータについては、ウイルス等を混入させないように、納入前に受注業者側で責任を持ってチェックすること。

- ア. ファイルサーバ設定内容一覧ドキュメント
- イ. 製品カタログ等、メーカーが公に提供しているもの
- ウ. ハードウェア一覧、ソフトウェア一覧
- エ. ファイルサーバ概要イメージ図
- オ. バックアップ及びリストア手順書
- カ. 停電時の停止・再起動手順書

(4) 基本設定支援業務

後述する「6. システム要件および作業要件」に掲げる、ラックマウントタイプのサーバを準備してセットアップを行い、指定された既存 19 インチラックへの据付作業を行うこと。既存ラックのメーカー名・仕様の詳細については別紙(1)のとおり。空きスペースが無いと想定される場合には担当職員へ相談し、旧機器と置き換え等の作業も実施すること。

①後述する「6. システム要件および作業要件」に掲げる、バックアップソフトとバックアップ装置を準備し、インストールおよび環境設定をすること。バックアップスケジュールについては担当職員と協議して決定すること。

②後述する「6. システム要件および作業要件」に掲げる、ラックマウントタイプの無停電電源装置を準備し、セットアップを行い指定された既存 19 インチラックに据付作業を行うこと。

③機構から提供するアンチウイルスソフトのインストールおよび環境設定作業を行うこと。

④その他、担当職員からソフトウェアインストールまたは設定業務の要請があった場合は、サーバ運用への影響を考慮した上で問題が無いと判断された場合には対応すること。問題がある場合には、その内容を担当職員へ報告すること。

⑤現在、機構で稼動しているドメインサーバへ参加させ、前記 5 (1) で実施した運用と同じ状況で継続できるように設定すること。

⑥各ユーザーの ID・パスワードは、機構で稼動している ACTIVE DIRECTORY サーバから認証し、シングルサインオンを実現すること。

⑦200 ユーザー、50 グループ、50 フォルダの設定・登録を行うこと。フォルダ階層は、別紙(2)のとおり 3 階層分を作成すること。なお、個人名等の詳細なデータは、契約締結後に提示する。

6. システム要件および作業要件

業務は、次の各要件を満たした下記の機器等を調達するものとする。なお、調達する機器及びそれを構成する部品等は中古品又はリサイクル品であってはならない。

◆ファイルサーバ要件

サーバ スペック	CPU	XeonSilver 4108 相当以上の性能を有する CPU を 1 個以上搭載していること。
	メモリ	2666MHz DDR4 と同等以上の機能・性能を有すると判断されるメモリを 32GB 以上搭載すること。また、メモリモジュールは 10 枚以上搭載可能であること。
	DISK	サーバに 12 本以上の 3.5 インチ SSD もしくは HDD を搭載可能であること。7,200 回転の 4TB NLSAS HDD を 9 本以上搭載すること。
	NIC	1GbE 対応のイーサネットポートを 4 ポート以上搭載すること。
	OS	Windows Server 2016 Standard 以上であること。
	セキュリティ機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ BIOS、リモート管理コントローラの設定変更をロックし、不正な設定変更を防止する機能を有すること。 ・ 不正改ざんされた BIOS を適用時には機器の起動をさせない機能を有すること。 ・ 予備 BIOS イメージを搭載し、BIOS の不正改ざんやプログラム破損時に、工場出荷時の BIOS へ復旧する機能を有すること。
	管理 LED	<ul style="list-style-type: none"> ・ LCD パネルを有し、通常時にはシステム情報(システム名、機器固有のアセット番号、管理ポート IP/MAC アドレス)を表示できること。また、障害時にシステムイベントログ(SEL)に記録されたイベントを参照し、テキストにてエラーメッセージを表示できること ・ LCD バックライトの色にて、正常時と異常時が判断できること。
設置・金具	ラック搭載時は 2U 以下に収納出来ること。ツールレスラックレールキット、ケーブルマネジメントアームを含めること。	
サーバ その他	ベゼル	セキュリティ、誤操作防止の観点から、機器前面に金属製のベゼルの装着し施錠可能であること。
	光学メディア	USB 対応の (インストール等に利用可能な) 外部光学メディアを有すること。
	保証	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保証書管理等の煩雑処理を削減するため、ハードウェア(サーバ機器)については使用パーツ・障害履歴等の個体情報をデータベースで一元管理し速やかなサポート対応が可能なこと。 ・ 4 時間以内対応のオンサイト保守を行うこと。また障害切り分けに関しても電話による対応だけでなく、オンサイト対応を行うこと。 ・ サーバのメーカーオンサイト保証はメーカー出荷から 7 年間以上とすること。
	機器認識	機器のシリアル番号、MAC アドレス等を確認可能な引き出し式の情報タグを備えていること

◆付随機器要件

UPS スペック	容量・保証	・ラインインタラクティブ方式、出力容量:1500VA/1350W 以上、出力コンセント:6 口以上、自動シャットダウンソフト標準添付、ラックマウントが可能なこと。 ・本体機器のメーカー保証 3 年以上、バッテリー 3 年間無償交換が提供可能であること。
バックアップソフト	有償ソフト	CA 社 ArcServeUDPv6.5 AdvancedEdition/保守 5 年付属と同等の機能を有すること。
バックアップ媒体	外付け HDD	USB 対応 外付け HDD DISK 容量 16TB/RAID5 設定で約 12TB 以上の容量を有すること。

◆作業要件

マウント	指定の場所にマウント、設置作業を行うこと（LAN 配線に関して他の機器の邪魔にならないように設置を行うこと）
BIOS	BIOS 等の設定変更を行うこと。（不測の停電時後の復帰時にサーバが自動 ON する等）
RAID	DISK の RAID 構成を RAID6 とすること。
OS	指定 OS のインストールを行うこと。担当職員の指示により共有領域に適切な VSS (VolumeShadowCopyService) 設定を行うこと
ドメイン参加	機構既存のドメインにサーバを参加させること。
ユーザー登録	機構既存のドメインに 1 グループを作成し、登録済みユーザー約 200 名を登録すること。
共有フォルダ	フォルダ階層 3 階層、合計約 20 個のフォルダに対しての共有とアクセス権の設定を行うこと。（共有フォルダの情報は別途指示）
バックアップ	1 日 1 回のバックアップを取得、過去 1 ヶ月間は日時指定のファイルやフォルダ復元が行えること。
納品物	5(3)で指定した導入機器設定書等を提出すること。

7. 保守要件

- (1) 導入製品に対して製造・開発元を問わないマルチベンダー受付窓口を設けること。
- (2) 保守担当者を設け、ファイルサーバ機能及び付随ソフトウェアの操作方法に関する問い合わせに対して電話またはメールで迅速な対応を行うこと。
- (3) 障害発生時に導入製品に対してハードウェア、ソフトウェア等の問題箇所の特定を行うこと。
- (4) ハードウェア・ソフトウェア等の障害に対してメーカーへの修理依頼、機器の送付代行を行うこと。また、交換部品・機器の返送後は、ファイルサーバが障害発生前と同様に動作できるよう修復作業を行うこと。
- (5) OS 及び導入ソフトウェアの脆弱性対応としてパッチ適用、バージョンアップ等の作業を実施すること。または、担当職員が実施する際には手順等を提示するなどの支援を行う

こと。

(6) 前記(1)～(5)の対応を行った結果、納品物である導入機器設定書等の内容に加筆・削除等が発生する場合には、内容を修復した情報(紙媒体の場合は、加除用の用紙)を提出すること。

(7) HDDの障害等でデータの復旧が必要な場合は、機構が指示するバックアップデータからリストアすること。

(8) 機構からの障害対応の要請に基づき、迅速に対応できることを担保するため、機構本部事務所の所在地まで臨場するための所要時間60分の範囲内に保守サービスの拠点を確保すること。

(9) 月～金曜日の9時00分から17時00分までについては、2時間以内に障害への対応ができること。基本的に(土・日・祝日・年末年始等)については対象外とするが、緊急を要する場合は、担当職員と協議の上作業時間を決定するものとする。

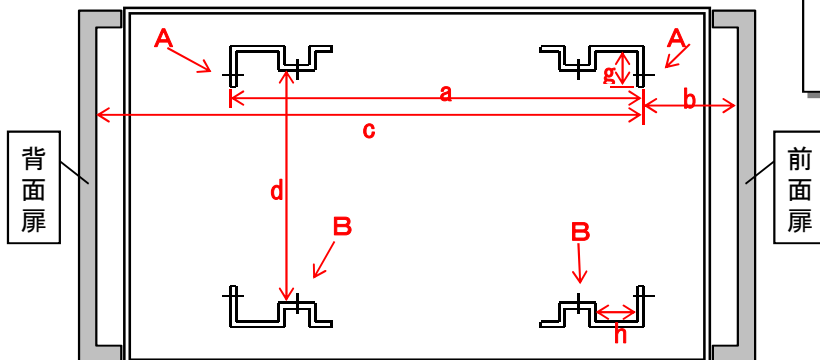
(10) 情報セキュリティ対策・情報セキュリティ研修を行い情報セキュリティに精通した保守作業員を派遣すること。

8. その他 詳細については担当職員の指示に従うこと。

調査シート①（鍵形）

メーカー名	日東工業
品名	ラックシリーズ
形名	No. 2342T

《調査項目》
ネジ穴A、B
a~h：各部分の寸法



- ・ラックタイプ タイプ 19型 24型
- ・マウントアングル上のネジ穴形状

ネジ穴	A	形状	角穴	丸穴	タップ	その他	サイズ	ピッチ
							□9.6	:ex. □9.6, φ7.14など
ネジ穴	B	形状	角穴	丸穴	タップ	その他	サイズ	ピッチ
							φ5.0	:ex. □9.6, φ7.14など

- ・ラック詳細寸法

[単位：mm]

寸法	説明	設置状態	アングル位置が移動できる場合に記載			備考		
			デフォルト	移動可能範囲	移動ピッチ			
a	前面－背面取付面の距離	745		~	20			
b	前扉内面－前面取付面の距離	95		~	20			
c	前面取付面－後扉内面の距離	915		~	20			
d	ラック内部エリアの、ネジなどの突起物を含む最小横幅	485						
g	前面取付面内側の横幅寸法	前後				40		
		前後				40		
h	前面取付面内側の奥行寸法	前後				55		
		前後	55					
その他	上記a~cのアングルについては、移動可能な形状になっているが、他のシステムサーバとの共用で設置する予定であるため、移動は困難である。							

フォルダ構成

